

教科・領域【 工業 】 科目【 インテリア装備 】

学科・コース	インテリア	学年	第 3 学年	単位数	2 単位
--------	-------	----	--------	-----	------

1 学習内容と学習到達目標

インテリア装備に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。

2 使用する主な教材等

- (1) 使用教科書, 副教材等
 ・インテリア装備 (東京電機大学出版局発行)
- (2) 授業で配布するもの
 ・構造力学の演習問題
 ・建築法規の演習問題

3 年間の学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学習のねらい	備 考 (特記事項や他教科等との関連等)	考査範囲 等
一 学 期	構造の力学	4	インテリア装備を計画し施工するために必要な建築構造の概要を理解する。	インテリアエレメント生産・インテリア計画との関連を考慮する	中間 考 査
	1) 構造物と力	5	荷重にかかる反力の求め方を学び、部材の応力・応力図を描く。		~~~~~
	2) 部材の断面	6	骨組を構成している部材に生じる応力の安全さや、大きさ断面形について学ぶ。		期 末 考 査
		7			
	《課題・提出物等》 ・構造力学の演習プリント ・ノート				
	《1 学期の学習状況の評価方法》 ・中間考査と期末考査 (70 %) ・授業態度、プリント提出 (30 %)				

学期	学 習 内 容	月	学習のねらい	備 考 (特記事項や他教科等との関連等)	考 査 範 囲 等
二 学 期	建築法規 3) 建築基準法 ・ 建ぺい率 ・ 容積率 ・ 居室の天井の高さ ・ 階段の設計	9	一般計画に関する規定を理解する。 建築法規の問題を演習し理解を深める。	インテリアエレメント生産・インテリア計画との関連を考慮する	中間 考 査
	4) 建築基準法 ・ 敷地面積 ・ 建築面積 ・ 床面積 ・ 延べ面積 ・ 建ぺい率の制限 ・ 容積率の制限 ・ 居室の採光 ・ 居室の換気 ・ 防火に関する規定 ・ 斜線制限	10 11 12	建築基準法に関するあらゆる規定を理解する。 建築法規の問題を演習し理解を深める。 インテリア装備の施工と管理および安全性などに関する法規を理解する。		
《課題・提出物等》 ・ 建築法規の演習プリント ・ ノート					
《2学期の学習状況の評価方法》 ・ 中間考査と期末考査 (70%)・ノートとプリント提出 (30%)					
三 学 期	5) 建築士法 法の目的・法の概要 6) 消防法 法の目的と構成 7) 構造力学まとめ	1	インテリア装備の施工と管理および安全性などに関する法規を理解する。 演習問題を通して、学習課題のまとめを行う。	インテリアエレメント生産・インテリア計画との関連を考慮する	卒 業 考 査
	《課題・提出物等》 ・ 建築法規の演習プリント、構造力学演習プリント ・ ノート				
《3学期の学習状況の評価方法》 ・ 卒業考査 (70%)・ノートとプリント提出 (30%)					
《年間の学習状況の評価方法》 ・ 定期考査 (70%) と提出物 (30%)					